

令和2年度 学校評価アンケートのまとめ

1 2 月に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします。

令和2年度 保護者アンケート

【1～12の回答】
1 できている。
2 大抵できている。
3 あまりできていない。
4 できていない。

【13～20の回答】
1 思ふ。
2 おおむねそう思う。
3 あまりそう思わない。
4 全く思わない。

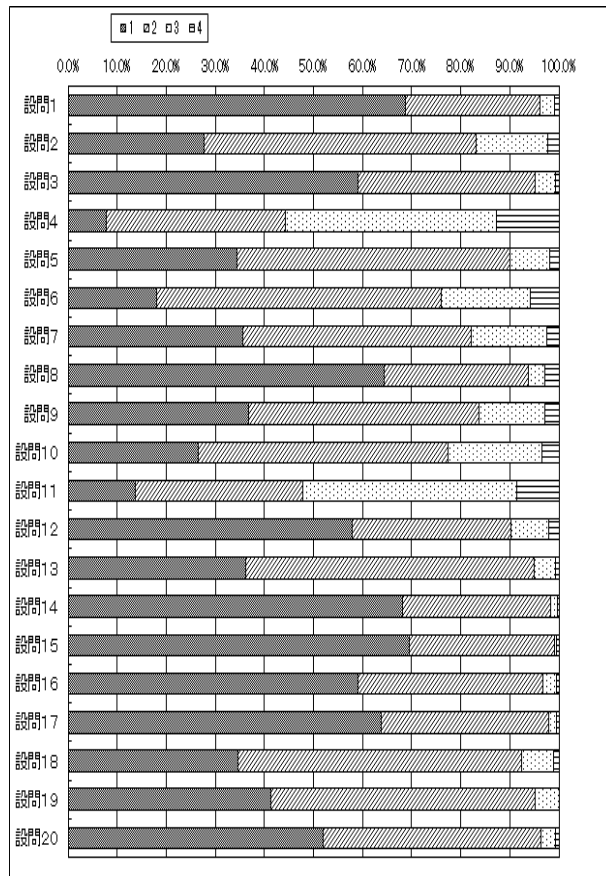
項目によっては回答できないものもあると思います。その場合は回答しなくても結構です。

◇家での子どもの様子について

No.	診 断 内 容	回 答 欄
1	あなたのお子さんは、楽しく学校に通っていますか。	1 2 3 4
2	あなたのお子さんは、家族や地域の方にあいさつがしっかりできていますか。	1 2 3 4
3	あなたのお子さんは、友達と仲よく過ごしていますか。	1 2 3 4
4	あなたのお子さんは、家で身のまわりの整理整頓ができていますか。	1 2 3 4
5	あなたのお子さんは、家でやってよいこと、悪いことを判断して行動していますか。	1 2 3 4
6	あなたのお子さんは、家でよい言葉づかいができていますか。	1 2 3 4
7	あなたのお子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」を守って生活することができていますか。	1 2 3 4
8	あなたのお子さんは、登校するとき通学班できちんと並んで来ますか。	1 2 3 4
9	あなたのお子さんは、宿題や自主勉強など、家庭学習がきちんとできていますか。	1 2 3 4
10	あなたのお子さんは、家で自分が失敗したとき、素直に謝ることができますか。	1 2 3 4
11	あなたのお子さんは、家ですすんでお手伝いをしていますか。	1 2 3 4
12	あなたのお子さんは、出かけるときに場所や帰宅時間を告げていますか。	1 2 3 4

◇学校の取り組みについて

No.	診 断 内 容	回 答 欄
13	学校は、道徳教育をはじめとして様々な活動を通して、子どもの豊かな心を育む教育をしていると思われますか。	1 2 3 4
14	学校は、子どもたちがよりよい集団生活を自ら高めていく力を身につけられるよう『飯村しぐさ十箇条』や『びかびかハートタイム』を柱に指導し、基本的な生活習慣や共生の心を育てています。この取り組みについてよいと思われますか。	1 2 3 4
15	学校は、生活科や総合的な学習などにおいて、地域素材を活用したり地域の方から学んだりする活動を行っています。学校と地域が連携するために、これらの取り組みはよいと思われますか。	1 2 3 4
16	学級・学年通信、保健だよりやメールなど学校からの情報は、適切に発信されていると思われますか。	1 2 3 4
17	学校は、病気やけが、食物アレルギー等への対応や保護者からの問い合わせについて、適切に対処できていると思われますか。	1 2 3 4
18	学校は、年3回児童に学校生活のふりかえりアンケートを実施し、これを活用して聞き取りを行っています。また、hyper-QU検査(4年生以上)で、目には見えない部分の学校生活満足度や友達関係等を把握し、よりよい学級づくりを生かしています。これらの取り組みはよいと思われますか。	1 2 3 4
19	学校は安全についての学習をすすめています。また、年3回の防災に即した避難訓練を実施したり、緊急情報広域ネットワーク訓練に取組んだりしました。このような活動を中心に、学校は、災害への対応や不審者対策、防犯などの危機管理が十分になされていると思いますか。	1 2 3 4
20	学校は、年3回の国語・算数コングレスを実施したり、朝の活動時間を活用し「お話タイム」に取組んだり、算数で「チームティーミング」や「少人数による指導」をしています。これらの取り組みは、子どもたちの基礎基本の学力定着に効果을上げていると思われますか。	1 2 3 4



心を育てる飯村小の教育

設問13「学校は、道徳教育をはじめとしてさまざまな活動を通して、子どもの豊かな心を育む教育をしていると思われますか」との設問に対して、95.1%の保護者から肯定的な回答を得ました。道徳は「特別の教科 道徳」が設定され、いっそう力を入れていかねればならない教科となっております。そこで、昨年度に引き続き、授業改善のために研究授業も重ねて実施しております。

設問14「学校は、子どもたちがよりよい集団生活を自ら高めていく力を身につけられるよう『飯村しぐさ十箇条』や『びかびかハートタイム』を柱に指導し、基本的な生活習慣や共生の心を育てています。「この取り組みについてよいと思われますか」に対しては、98.3%の保護者から肯定的な回答を得ました。日頃から折に触れて指導を重ね、子どもたちに意識させるように委員会や学級活動で指導した効果が出ています。

設問15「学校は、生活科や総合的な学習などにおいて、地域素材を活用したり、地域の方から学んだりする活動を行っています。学校と地域が連携するために、これらの取り組みはよいと思われますか」に対しては99.1%の保護者が肯定的にとらえています。コロナ禍ではありますが、今後も各学年、飯村校区のよさを生かした特色ある単元に地域と連携して取り組み、校区に対する愛着も醸成していきたいと考えております。

素敵な「飯村っ子」

「楽しく学校に通っている」と回答した保護者は96.2%（設問1）、「友達と仲よく過ごしている」と回答した保護者は95.1%（設問3）で、昨年度同様高い数値となっています。コロナ禍で休校期間があったものの、子どもたちは毎日元気よく登校していることがわかります。

「出かけるときに場所や帰宅時間を告げている」と回答した保護者は90.3%（設問12）で、昨年度より増加しています。安全に生活をする意識をもっている結果であると考えられます。家庭での約束がしっかりと守られるように、今後も続けていきたいです。

「身の回りの整理整頓ができていますか」（設問4）という問いについて「できている」と回答した割合は44.3%になっており、昨年度46.4%よりも低くなっています。身の周りの整理整頓をはじめ、場を清めることは、何を始めるにしても大切なことです。今後も学校と家庭が協力して整理整頓の方法や規則正しい生活習慣の必要性を子どもたちに伝えていく必要があります。